

すずらん会だより 79号



2021年9月発行

県連総会・会長会議に参加しました

2020年度は多くの事業がコロナウイルス感染拡大防止の為に中止になって、又、参加できたとしても書面開催やオンライン開催など、これまでにない事が多かったようです。今後も今まで通りの事業を行うとのことです。

会長会議では「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について」のDVDを鑑賞しました。

地域包括ケアシステムってご存じでしょうか？精神障害の有無や程度にかかわらず、だれもが地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療・障害福祉・介護・住まい・社会参加（就労）・地域の助け合い・教育など最後まで持続できるよう、市町村の保険・医療・福祉関係者・精神科医療機関その他の医療機関・地域援助事業者・当事者・ピアサポーター・家族・居住支援関係者いろいろな方々の連携による支援体制の事です。なぜか難しい説明ですが、とにかく一昔前とは違いどんな障がいがあっても、社会と関わって一緒に生きていきましょう！支え合い助け合ってという事です。本人だけが苦しい・家族だけが抱えるなんて事がなくなるといいですね。

K・A

定例会に参加して

7月30日に五霞町中央公民館で定例会が行われました。前回に引き続き「はきだすのはいいことだ！」と3~4人のグループに分かれて、うれしかった事とか、気になる事とかについて話しました。

ある方は、食事の後気分が悪くなって吐いてしまいました。すると娘さんが心配して「お母さん大丈夫？」とって背中をさすってくれたそうです。それがとても気持ちが良かったそうです。そこに居た御主人は「どうせ食べ過ぎたんだろう〜」ぐらいにしかとらえてくれなかったというのに・・・いつもいつも困らせてられている娘さんにこんな喜びも与えてもらったのです。その話を聞いた私達も何か明るい光が見えた気がしました。

M・O

県西家連

7月6日（火）県西家族会連絡協議会に行ってきました。県西家連は、茨城県県西地区の、坂東・下妻・筑西・古河の家族会とNPO法人「つばさ」・「ふれあい」・「あうんの会」で集まり、ひとつの家族会ではできない事でも、情報を交換しあい、共有し、精神障害者の支援や自立に役立つような事、家族会の活動がさらに活発になるように、協力し合うという事で創立しました。

1回目なので、それぞれの家族会の状況報告で終わりました。みなさんコロナ禍でなかなか活動できないという事は一緒でした。2回目は9月です。

K・A

虹色ファーム夏のつどい

8月3日（火）、1週間遅れで虹色ファーム夏のつどいがありました。この集まりの目的はみなさんに虹色ファームの活動を知っていただくこと、そして今回は特に、今まで男手不足のため伸びすぎた笹や雑草の処分ができていなかったため、男性の参加を期待しました。今回、参加者は男性6名女性6名で、おおいに作業がはかどりました。

作業の後はおくじ引きでささやかなプレゼントをいただき、お弁当もいただきました。

当日は酷暑で大変でしたが、みんなで力をあわせ、きれいになったファームに感動しました。

今後もこのような活動を続けていきたいので、皆様の参加をお待ちしています。

T・M



- ◎ ファームのつどい
- ◎ 虹色ファーム de バザール・ 別紙にて
- ◎ 寄付のお知らせ

問い合わせ/連絡先：茨城県古河市新久田 271-1

福祉の森会館（特定非営利活動法人ふれあい内）

☎/fax : 0280-48-5878 e-mail : info@fureai-net.org